

I 調査の実施概要

1 調査目的

平成 20 年に策定した「高崎市第 2 次男女共同参画計画」の計画期間が終了する平成 24 年度を前に、男女共同参画社会などに対する市民の意識や実態を把握することにより、新たな計画を策定するための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2 調査方法

- 調査期間：平成 23 年 7 月 4 日～7 月 19 日
- 調査対象：住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の高崎市民 6,000 人
- 調査方法：調査票を郵送配布、郵送回収

3 回収結果

- 調査票配布数：6,000 票
- 有効回収数：2,416 票（全回収数 2,426 票　うち無効回収数 10 票）
- 有効回収率：40.3%

4 集計方法と結果の見方

集計と分析は、全体および回答者の性別と、性別×年代別、性別×職業別、居住する地域別（高崎地域、倉渕地域、箕郷地域、群馬地域、新町地域、榛名地域、吉井地域）、性別×結婚経験別、性別×働き方別について行いました。

また、全体および性別について、できるだけ前回調査や群馬県、国が実施した関連する調査結果との比較を行いました。なお図表中でのこれらの表記はそれぞれ以下とします。

「平成 23 年度」：本調査

「平成 18 年度」：前回調査「男女共同参画に関する市民アンケート調査」（高崎市）

「内閣府」：「男女共同参画社会に関する世論調査」（内閣府・平成 21 年度）

：「男女間における暴力に関する調査」（内閣府・平成 20 年度）

「群馬県」：「男女共同参画社会に関する県民意識調査」（群馬県・平成 21 年度）

集計結果は、小数点第 2 位を四捨五入し、構成比率（%）で小数点第 1 位まで表示しています。そのため、表示された構成比率の合計が 100.0%にならない場合があります。

なお、属性別の図表で示される構成比率（%）は、特にことわりがない場合、各属性の総数を母数としており、「N」で示しています。また、属性が不明なものは、属性別の図表に示していません。そのため、図表に示した各属性の回答者数と総数が一致しない場合があります。また、該当する属性の総数が 10 未満の場合（N が 10 未満の場合）には、参考としての図表表示にとどめ、他との比較等を行わない場合があります。